

VIII. 組 織

1. 原爆資料センター運営委員会委員（平成2年4月1日現在）

内藤 芳篤, 奥村 寛, 小池 正彦, 新川 詔夫, 関根 一郎, 池田 高良,
原 耕平, 辻 芳郎, 竹本泰一郎

2. 職員（平成2年4月1日現在）

センター長（併）	奥 村 寛
共通部門 事務補佐員	荒 武 陽 子
資料調査部 主任（併）	奥 村 寛
助手	三 根 真理子
助手	森 弘 行
助手	近 藤 久 義
技官	橋 内 敏美枝
技能補佐員	深 堀 三八子
病理部 主任（併）	関 根 一 郎
助教授	岸 川 正 大
助手	井 関 充 及
助手	西 村 美 香
技官	藤 沢 吉 広

あとがき

年報は基本的には、前年の研究内容と業績を収録することである。しかし、それ以上の内容と、読んでいただく人にとって原爆資料センターをより理解していただくものにした。そんな考えで、最近5年間の業務内容及び研究内容をまとめた。原爆資料センターは研究だけでなくセンターとしての業務が重要であることを広く理解していただきたいからである。調査部主任の市丸道人教授の退官にあたり、退官記念講演会を開いた。多くの方に出席いただき、うれしく思った。講演内容は市丸教授の研究の歴史を示すとともに、原爆資料センターの将来を考える意味でも残しておきたく収録した。また、この年には公開講座を計画し、広く市民に原爆資料センターの研究成果を紹介した。大成功であった。国際的な活動として中国に行き、講演するとともに、研究交流を始めた。これらの内容もまとめた。昨年と違った趣にした。編集が遅れてしまったことだけが残念である。

（Oku）